

SHOKO

平成16年1月15日 発行

広島県商工連会報

<http://www.active-hiroshima.jp/>

地域の活性化 ビジネスチャンスの創出 企業の育成

ひろしま夢いちば <http://hiroshima-yumeichiba.jp/>

広島県商工会連合会

〒730-0051 広島市中区大手町3-3-27

TEL082-247-0221 FAX249-0565

2004 1-15
VOL.320



年頭挨拶 広島県商工会連合会 会長 加島英俊 **・年頭所感** 中国経済産業局長 西出徹雄 ……2

年頭のあいさつ 広島県知事 藤田雄山 **・年頭にあって** 全国商工会連合会 会長 清家 孝 ……3・4

年頭のご挨拶 広島県商工会青年部連合会 会長 後藤茂行 **・年頭のご挨拶** 広島県商工会女性部連合会 会長 井上文江 ……4・5

第3回創業塾(ステップアップコース)開催 ……5

第43回商工会全国大会開催 ……6

高齢者にも安価で便利な乗物を提供 地域デマンド型 タクシー運行開始 ……7

年頭挨拶

広島県商工会連合会

会長 加島 英俊



皆様、新年明けましておめでとうございます。商工会員並びに関係者の皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、最近の経済情勢は、一部には緩やかな回復の兆しが見られるものの、高い失業率、個人消費の低迷など、景気の動向は依然として厳しい状況が続いております。また、地域においては、中小零細企業の倒産やリストラによる失業者の増大、価格競争の激化や過疎化の進展による地元商店街の衰退等、小規模事業者をめぐる経営環境は、極めて厳しい状況にあります。

一方、商工会を取り巻く環境は、平成十七年三月の市町村合併特例法の期限切れに向けて、市町村合併が一層加速する状況にあり、商

工会の広域連携・合併について、議論を深める必要があります。

また、「広島県分権改革推進審議会」の中間報告においても、「経営改善普及事業の重点化、効率化を強力に進めるとともに、商工会の合併促進に取り組むべきである。」等の提言がなされております。

商工会は市町村合併が進む中で、広域連携体制を早急に作り上げるとともに、地域の実情によっては、合併を前向きに検討するなど、積極的な改革に取り組む必要がある

年頭所感

中国経済産業局長

西出 徹雄



新年明けましておめでとうございます。

我が国経済は、企業収益の改善等により明るい兆しが見え始めてきました。依然として厳しい環境であります。こうした兆しを確固たる

と考えております。

商工会を取り巻く環境が大きく変わろうとしている現状において、役職員を始め会員の意識改革に積極的に関わり、広域連携・合併を推進し、高度化、専門化している事業者のニーズに的確に対応するとともに、支援機能を強化するなど、「地域に必要とされる組織」として変革へのスピードを早める必要があります。

当連合会といたしましても、市町村合併にともなう商工会の広域

ものにしていかねばなりません。

このような状況下、中国経済産業局は引き続き以下の重点施策に取り組みます。

第一は「イノベーションを加速する産学官連携の推進」です。産学官連携マスタープランの目標達成へ具体的成果を創出します。また「中国地域MOTコンソーシアム」について各大学と提携し、専門人材の育成を進めていきます。国立大学の独法化後に発足する知的財産本部をバックアップすると同時に企業・個人に対して知的財産の重要性の普及・啓発を図ります。

第二は、「革新力ある産業群と活力ある地域の形成・支援」です。産業クラスター計画を更に深化・発展します。「機械産業新生プロジェクト」はME（メカニカルエンジニアリング）型先端医療機器、人間支援型ロボット、次世代移動体（宇宙・航空機）、「循環型産業形成プロジェクト」は資源循環、循環バイオマス、

連携・合併に向けた体制整備、広島ローカル地域中小企業支援センター等の活用により、会員企業の経営革新及び新規開業者の創出の促進を行なうとともに、「ひろしま夢ぶらざ」事業の継続や商工会職員の資質・能力の向上等、積極的に関わり合います。

どうか、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、各商工会のご発展と会員各位の益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

環境浄化・修復の各分野のサブクラスター創成を進めます。

第三は「環境に調和し、生き生きとした、安全で安心できる地域社会の実現」です。全国初の「次世代型コンビナート形成プロジェクト」がスタートしましたが、産業競争力強化とともに循環型社会形成の世界的モデルとなるよう取り組めます。また安定的なエネルギー供給システムの推進として、電力・ガス小売自由化への対応、新エネルギー、原子力の開発・利用を促進します。一方、消費者保護や産業保安等も着実に推進します。

昨年一月、アフターファイブに肩書き抜きで集まる場「広島5：01クラブ」がスタートし、その後各地で同様な取り組みが広がっています。地域活性化に熱い思いを持った人達が個人としての顔で結びつく新しいコミュニティが定着し、地域の活力の源になることを期待しています。

年頭のあいさつ

広島県知事

藤田 雄山



新年明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、すがすがしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

我が国の経済は、輸出が穏やかな増加基調にあるなど、生産が持ち直しており、景気は上向きの動きが続くものと見込まれております。一方、県内経済は、個人消費が全体として弱めの動きになっているものの、鉄鋼や自動車関連の輸出が増加するなど、景気は輸出関連を中心として持ち直しの動きが出てきております。

こうした中、本県では、このような明るい兆しを一層着実なものとするため、また、2010年を目標年次として活力と安心のある

「元氣な広島県」を実現するため、今後、集中的に実施すべき重点プログラムを明らかにし、施策の計画的な展開を図ることをめざして、本年三月に「県政中期ビジョン・第四期実施計画」を策定することとしております。

具体的には、「産業再生」、「教育改革」、「子育て支援」、「環境創造」、「分権推進」の最重点五分野の施策を引き続き集中的に推進するとともに、「食の安全・安心の確保」、「SARS等の「健康危機管理」、「「減らそう犯罪」などの新たな緊急課題にも積極的に取り組んで参ります。

また、健全な財政基盤を早期に実現するため、平成十六年度から十八年度までの三年間を集中対策

年頭にあたって

全国商工会連合会
会長 清家 孝



期間と位置付け、施策の「選択と集中」のさらなる徹底を図って参ります。

一方、市町村合併はその速度を速め、春には四つの地域で合併が実現するなど、数多くの地域で合併に向けた取り組みが進んでおります。こうした動きを踏まえ、引き続き合併の円滑な実施に向けて支援するとともに、事務・権限の移譲や新たな県のあり方など、地方分権改革の道筋を明らかにして参ります。

四月には、新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて、併設型中高一貫教育校である県立広島中学校・県立広島高等学校が開校します。九月には、県内の緩和ケアの中核的拠点となる緩和ケア支援セ

新年明けましておめでとうございます。平成十六年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年の我が国経済は、後半に株価回復等一部に明るい兆しが垣間見える動きもありましたが、全体としては依然として厳しい状況を脱しておらず、景気回復への確かな足取りを実感するまでには至りませんでした。

一方、国際的にはイラク戦争やその後のテロ事件の続発、また北朝鮮の核開発の問題等、わが国にも影響を及ぼしかねない治安、安

ンターが、県立広島病院内にオープンします。

また、平成十六年度からスタートする新たな観光キャンペーンや、夏に行われる全国高等学校総合体育大会などにより、県内が一層賑わうことを大いに期待しております。

本県は、現在、かつてない厳しい財政環境の中にありますが、今まで以上に施策の選択と集中を徹底し、活力ある元氣な広島県の実現に全力を傾注して参りますので、引き続き、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

新年の門出に当たり、皆様のご多幸とご健康を心からお祈りいたします。

平成十六年 元旦

全に関する問題が未解決のままに横たわっています。また国内では相次ぐ台風や地震による自然災害が各地で猛威をふるい、公共施設や農作物に深刻な打撃を与えました。特に被災地の中小企業においては、事業活動の存続をも危ぶまれるほどの深刻な事態に見舞われるなど、極めて厳しい状況が今でも続いていると承っております。

こうした中、全国連では昨年十一月二十六日に第四十三回商工会全国大会を開催し、「一刻も早くデフレを克服し、早期に景気回復を実現する」「中小企業の負担を増大させる

制度改正には絶対反対する」「地域の活性化により、地域経済を再生する」「商工会の組織力・財政力を強化し、中小企業の支援機能を高める」の四項目を満場一致で決議したところであります。これら決議項目の早期実現を図るべく、関係各方面に対し強力な陳情活動を今後とも継続的に展開していく所存であります。

波及効果の大きな分野での需要喚起策、産業再生、更には創業促進対策等を一刻も早く実行に移すとともに、必要であれば追加措置を大胆に講じていただくことが何にも増して重要であります。

日本経済の先行きは未だ安心できる状況にあるとはいえませんが、引き続き商工会組織一丸となった諸活動を展開し景気回復を確保するものにしていく必要があります。我々商工会こそが、地域経済活性化の推進役であるという自覚と責任をもって、関係要路に対する働きかけを強化する必要があると認識しております。

また商工会は広域連携・合併の推進や職員の一層の資質向上など、組織強化に積極的に取り組み、会員事業者の皆様信頼される存在となるよう、全役職員が一丸となつて努力していかねばなりません。引き続き皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、全国の会員の皆様並びに関係各位にとりまして今年が明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。
平成十六年 元旦

年頭のご挨拶

広島県商工会青年部連合会
会長 後藤 茂行



新年、明けましておめでとうございませう。皆様方には、輝かしい平成十六年の新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、広島県商工会青年部連合会の各種活動に対し格別のご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、最近の日本経済はデフレ状況が続いており、個人消費は冷

えきったままという厳しい環境にあり、地域においては、中小零細企業の倒産やリストラが多発し雇用失業情勢が一段と悪化するなど小規模事業者をめぐる経営環境は厳しい状況にあります。

一方で、商工会を取り巻く環境においては、今、一番の課題となっているのが、商工会の広域連携・合併の問題であると思います。

商工会の存続意義を考えてみると、このような状況の中で、我々にとって真に必要な商工会青年部活動とは、この厳しい時代を乗り越えるためのネットワークの構築ではないかと思ひます。

我々青年部は、『各地域の若手リーダー』であり、『商売人』であるという基本に立ち戻り、今迄以上に地域活性化の原動力となり、また家業にも反映するような新たな青年部活動をしていかななくてはならないと思ひます。

我々広島県内青年部員千八百人が、色々な意味で『意義のある仲間作り』『ネットワーク作り』が今こそ求められているのだと思ひます。

その力量を試すべく平成十六年度には広島県青連主幹のもと『中国四国ブロック商工会青年部交流会』を、福山市で開催する事が決まっておりますので、是非、皆様方のお力添えをいただきますようお願い

い申し上げます。

最後になりましたが、本年も広島県商工会青年部連合会の活動に積極的に参加くださいますようお願い申し上げますとともに、青年部の皆様方とご家族の方々の方々の益々のご発展とご健康を心より祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

明るい未来 信用保証で応援します。

あなたの多様な目的にお応えできるよう、
種々の保証制度を用意しています。
お気軽にご相談ください。



企業と歩む『信用保証』
広島県信用保証協会

〒730-8691 広島市中区上磯町3番27号
本所(本部) ☎(082)228-5501 FAX (082)211-0032
福山支所 ☎(084)923-4893 呉支所 ☎(0823)21-9281
三原支所 ☎(0848)63-4173 備北支所 ☎(0824)62-3917

年頭のご挨拶

広島県商工会女性部連合会
会長 井上文江



新年、明けましておめでとうございます。
皆様には、「申年」のすばらしい
新春をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

平素から、女性部の皆様には、
県女性連の事業活動に對しまして、
暖かいご支援、ご協力を賜り、心
から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は広島県が幹事県と
して、中国・四国ブロック交流会
のお世話をさせていただきまし
たが、お蔭をもちまして、七百余名
の参加者を迎え、盛大に開催する
ことができました。

これも偏に、各商工会女性部の
部長様をはじめ、部員の皆様のご
協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

す。また、十月に開催された鹿児
島県での商工会女性部全国大会は、
「人と自然の調和ノ今、女性が未来
にチャレンジノ」をスローガンに
盛大に開催されました。

反面、地域における経済情勢は
依然として低調に推移し、中小企
業を取り巻く環境は、厳しい状況
にあります。加えて、商工会も市
町村の合併に伴い大きな転換期を
迎えるなど、商工会の存在意義も
厳しく問われております。

こうした中、青年部とともに商
工会活動の中核を担う女性部は、
地域の信頼と期待に応え、今後求
められる事業活動の広域化を積極
的に展開し、豊かな地域づくりに
全力を尽くしたいと思っております。

特に、提案公募事業は各地域の活
性化に繋がる事業として注目されてお
り、平成十六年度は従来にも増して、
内容のある事業にしたいと考えており
ますので、引き続きご支援、ご協力
くださいますようお願い申し上げます。
皆様にとりまして、今年の申年
がよい年でありますよう祈念申し
上げ、新年のご挨拶といたします。

第三回創業塾開催 (ステップアップコース)

平成十五年度創業者人材育成事業、



「第三回創業塾」(ステップアップ
コース) が十一月二十二日(土)から
十二月十四日(日)までの土・日の五
日間実施し、十二月十四日(日)の最
終日には、修了式を行った。
第一回は一般向けのコースで中
区のエソール広島で、八月三十日
から九月二十日までの五日間で実
施し、四十三名の参加者があった。
第一回創業塾では、サービス業を中
心に十名程度が創業に至っている。
第二回は福山市で女性を対象に
「女性塾」を二十七名の参加者で開催。
女性の創業はこの二、三年幅広
い業種で増えており、動機は自分
の経験を生かして創業というケー
スが多い。
今回の第三回は中区大手町の県
民文化センターを会場にして、既

に創業塾を本会や他の機関で受講
された方や、創業間もない方も対
象として開催した。本会ではステッ
プアップコースは初めてののため、
カリキュラムも検討を重ね、個人
指導を重視したものにした。

講師は、山内総研の山内博晶先
生を中心として、(有)ウェブの藤田
悠久雄先生のほか、創業体験談で
は(有)イーリンクスの田岡美江氏とハ
ウス・エンジェル代表亀岡章氏にお
話をしていただき、両氏とも明るい
人柄であり、創業して間もないため、
新鮮さがあり好評であった。

参加者は四十六名で、今年度中
に十名程度、創業を予定している。

FUJITSU

株式会社 富士通ビジネスシステム
広島支店

広島市南区段原南1丁目3番53号広島イーストビル
電話 (082) 506-1500(代) 〒732-0814

第43回

商工会全国大会開催

地域経済の再生を図るために、より強固な組織づくりをめざす決意を表明

去る十一月二十六日、東京都渋谷区のNHKホールにおいて「第43回商工会全国大会」が開催された。中小企業対策への一層の取り組み強化などを求めて行われた同大会には、細田博之内閣官房副長官、望月晴文中小企業庁長官をはじめ多数の来賓のほか、全国二、八〇〇余りの商工会から関係者ら約四、〇〇〇人が参加。大会は、清家孝全国商工会連合会会長のあいさつに



大会舞台全景



清家会長による大会会長挨拶

始まり、細田内閣官房副長官、望月中小企業庁長官の祝辞に続き、「一刻も早いデフレ克服・景気回復」「中小企業の負担増となる制度改正反対」「地域の再生・活性化」「組織力・財政力の強化」の四項目について大会決議が行われた。大会あいさつの中で清家会長は、「長期にわたる景気低迷の影響などによって投資や消費が大きく落ち込み、経営体力はもはや限界にまで達している」と地方の中小企業

を取り巻く経営環境が厳しい状況を訴え、中小企業に対する支援を効果的に行うためにも、商工会自身もこれまで以上に組織をより強固なものとする必要があると述べて、広域連携や合併の推進、財政基盤の強化など、関係者らに経営支援機能を高めるための組織改革、強化の実践を強く求めた。その後、石澤義文大会副会長による意見表明が行われ、各政党や関係団体を前に松村祥史全青連会長が、「小規模企業対策を円滑に実施するための財政措置をきめ細やかに講じるよう要望する。中小企業の力を削ぎ、経営を圧迫する制度見直しには強く反対する」などと力強く述べ、四項目の大会決議を宣言。決議は満場一致で採択された。

また、地域活性化事業、会員増強運動の積極展開など、永年にわたって事業運営や経営改善普及事業に功績のあった商工会および功労者らに対し、中小企業庁長官表彰と全国商工会連合会長表彰の授与が行われたほか、全国連作成の「商工会等変革への7つのアクション2002」の提言内容を実践した全国各地の商工会活動の中から、四つの成功事例の紹介などが行われ、大会は盛会裡に終了した。

研修旅行・招待旅行

JR券・航空券から海外旅行まで
旅のご相談は



広島支店

〒730-0011 広島市中区基町11-5 ☎(082) 227-7222

商工会員の皆様へ

商工貯蓄共済付加保障制度のすすめ

企業の経営者様と従業員を守る、
商工貯蓄共済付加保障制度です。



Gibraltar
ジブラルタ生命

広島支社 福山支社

フリーダイヤル 0120-37-2269

高齢者にも安価で便利な乗物を提供 地域デマンド型タクシー運行開始

大和町商工会 岡場 弘雄

現在大和町は、過疎化と高齢化が進展する中で、交通の不便な地域で暮らす高齢者の方は孤立して、社会の恩典にあずかる機会が少なくなってきたと思う。

大和町の日常の生活を支える公共の交通機関はのり合いバスが二路線ありますが、運行頻度は少なく、また、町の中心のみを運行しているため利用が限られて、買い物や通院などの日常生活が制約され、不自由な生活環境を強いられているように思われます。

そこで、大和町は平成十三年度に町内循環バスの試験運行を行いました。終了後、アンケート調査等行う中で、バス停まで歩くのに相当の時間を要し、また高齢になると足が痛くて利用が難しいなどの意見が多くありました。大和町のような山添いの地域では、広島県の小高町における「デマンド型交通システム」が最善であるとして、町において導入の方向で検討されました。そして、こうした事業は行政サイドより民間サイドが良いのではと商工会に要望され、これを受けて商工会としても研究することといたしました。

昨今の景気不況で、一向に先が見

えていない状況の中で、商工会としてこのままでは大和町の商工業は衰退してしまう。そのために何かを行うおうと考えていたところでした。そこで商業部を中心とした「デマンド交通部会」を立ち上げることとしました。デマンド交通部会は、商工会役員を中心にこのシステムの生みの親である広島大学の奥山教授、運輸局職員の方、行政職員、町内の各種団体の代表者で組織し、現在六回の部会を重ねております。そうした部会の中で絶対進めていくとの意見の一致を見て、資金的には行政が主となり、運営は商工会が行い、車はタクシー業者三社が一台ずつ商工会に貸切りとして貸し出すとの協議により、お互い協力し合って、平成十五年十二月一日を初運行と定めて進めてまいりました。

十二月一日には、町内代表の委員を第一便に乗せて、会場に入場し、多くの来賓を迎えてオープニングセレモニーを行うことができました。名称も公募して「大和ふれあいタクシー」、車の愛称を「白竜」としました。現在、一日平均の乗車人数は次第に増加しておりますが、まだ少なく、懸命に広報活動を行っているところでもあります。

広報の内容としては「高齢者や交通

システムとして

* 行き

住民(利用者) → が電話で →
情報センター → 指令(カーナビ) →
タクシー → お迎え → 利用者(自宅)
→ 目的地 → (商店、病院、官庁等)

* 帰り

(商店、病院、官庁等) → 電話で →
情報センター → 指令(カーナビ) →
タクシー → お迎え →
(商店、病院、官庁等) → 利用者(自宅)

弱者の方に安価(一回町内どこでも三百円)で(ドア・トゥ・ドア)と便利な乗り物として活用していただければ、買い物も自由にでき、通院もでき、そして公民館等のカルチャークラスにも通えれば、心も体も元気になり、商工会の活性化だけでなく町内全体の活性化につながるものだと思います。

一日も早く町民の皆様、誰もが気軽に乗っていただくことを待ち望んでいます。」とお伝えしています。



全国商工会経営者休業補償制度

病気やケガで働けない間、月々の所得をワイドに補償します。

所得補償保険制度の魅力

- | | |
|------------|--------------------------------|
| 1 有利な保険料 | 52%割引。最高水準の割引率です!(所得補償保険団体契約) |
| 2 ワイドにガード | 国内、海外、業務中、業務外での病気・ケガによる休業補償! |
| 3 安心の補償 | 天災が原因のケガによる休業も補償! |
| 4 手続き簡単 | 加入時の医師の診察は原則不要。いつでも加入できます。 |
| 5 ロングな補償期間 | 補償期間は365日ありますので安心して充分な医療が可能です。 |



引受保険会社

東京海上火災保険株式会社

広島県中区大手町1-2-1 〒730-8730
(082)247-2637 担当: 稲島・山本



第2回「ビジネスフェア中四国」にご来場ください!

中四国地域の特色ある消費財を集めた見本市・商談会「第2回ビジネスフェア中四国」が開催されます。特色ある商品、新製品、ユニークなアイデア商品が揃いました。新しいビジネスチャンスをつかみ、商品ラインアップをより充実させる機会です。ぜひ、皆さんご来場ください。

※広島県商工会連合会も出展します。

●開催日時 平成16年(2004年)2月13日(金)～14日(土) 10:00～17:00

(14日(土)は一般公開し、消費者に対する展示販売も行います。)

●会場 広島市総合展示館(西区商工センター丁目14番1号)

●参加対象 卸売業者、小売業者、百貨店、量販店、通販業者の方々、福祉関係者の方々ほか

●入場料 無料

●出展品目 (出展者数:101企業・団体)

① 地域ブランド食品

日本海・瀬戸内海の水産加工品、味噌、漬物、農畜産加工品、麺類、珍味、菓子、酒類など

② ヘルス&ウエルフェア

福祉機器・介護用品、健康機器、健康用品、抗菌・脱臭・空気清浄機器、健康食品など

③ アイデア生活雑貨&エコ製品等

インテリア・エクステリア用品、小物、木炭・竹炭製品、工芸品、アウトドア用調理器具、繊維製品、生ゴミ処理機、省エネ製品、家庭用IT製品など

●主催 ビジネスフェア中四国実行委員会

(構成) 広島市、松山市、呉市、浜田市、広島商工会議所、松山商工会議所、呉商工会議所、浜田商工会議所

●お問合せ先 (出展者紹介カタログも配布しています。)

実行委員会事務局 〒730-8586 広島市中区国泰寺町1-6-34 広島市経済局観光コンベンション推進部内

TEL 082-504-2602 FAX 082-504-2253

ホームページ <http://www.bf-chushikoku.org>

創業・経営改革セミナー

チャレンジ
MIHARA

◆日時 平成16年1月30日(金) 13:30～16:00

◆場所 雇用・能力開発機構
三原能力開発支援センター
三原市館町2-5-2

◆講演 13:30～15:00
「けんかは最終ラウンドで勝つ」
～プロフェッショナルになる15則～
講師 佐藤 満(さとうみつる)
(前)日本ゼネラルモーターズ(株)社長

◆支援制度 個別相談会 15:00～16:00

◆定員 100名

◆申込先 三原能力開発支援センター
TEL 0848-81-0661

人事異動

【人事交流】
平成十六年一月一日付

府中町経営指導員
(前新市商工土井崇)

平成十六年一月二十三日(金)
第六回商工会青年部全国大会(滋賀大会)
(滋賀県立芸術劇場)
平成十六年一月二十三日(金)
女性部備前地域協議会創立20周年記念式典(福山ニューキャッスルホテル)
平成十六年一月二十四日(土)
互助会創立25周年記念大会(広島市ミズボウル)
平成十六年二月一日(日)
県青連献血事業(大野かきフェスティバル)
平成十六年二月四日(水)
正副会長会議(予定)(県連)
平成十六年二月十日(火)
中四国県連会長・専務理事・事務局長会議
(松山全日空ホテル)
平成十六年二月十八日(水)
第31回一級・第53回三級販売士検定

行事日程

広島県信用組合協会
広島市中区宝町九番十一号
電話〇八二二四七―七三六三

広島市信用組合
広島県信用組合
信用組合 広島商銀
呉市職員信用組合
両備信用組合
備後信用組合

コミュニティバンク

信用組合